

令和7年度の事業報告書
令和7年5月1日から令和8年4月30日まで

NPO法人地域の宝育成支援センター

1 事業の成果

▶こども屋台選手権

＜目的＞

大分県内の小中学生が保護者、地域の方と協力しながら 地元食材、大分らしさを活かした創作メニュー考案し、屋台販売。メニュー作り、調理、販売を子どもたち中心で行い、将来 社会に出て必要な力を育む事を目的としたキャリア教育事業。

＜成果＞

こども屋台21店舗、パフォーマンススキッズ14チームの参加があり、子どもたち（398名）の素晴らしい活躍をみる事ができた。また、当日は多くの来場者があり大分の活性化に繋げることができた。

▶学びの杜

＜目的＞

何らかの理由で学校の中で困難を感じている子どもたちに、経済的負担をかけることなく、学習機会を提供し、社会とつながり、自分の「居場所」を再発見してもらうとともに、「学ぶことの楽しさ」を知り、「社会を生き抜く力」を身につけ、「将来への夢・希望」を持たせることを目的とした教育事業。

＜成果＞

子どもたちに継続的に学力支援を行うことで、学習意欲の向上・学習習慣の確立・基礎学力の定着を図るとともに、本事業の目的である学ぶことの「大切さ」や「楽しさ」を教えることができた。

また、子どもたちにとって、学校とは異なる社会とのつながりができることは、自分の「居場所」を見つけ、視野を広げることに役立った。

夏休み特別講座と冬休み特別講座を実施し、集中して学習する習慣をつけることができた。

▶県の委託事業「学びのステップアップアドバイザー」

＜目的＞

「高等学校卒業程度認定試験」の合格に向けた学習支援と相談

＜成果＞

さまざまな理由により高等学校を卒業していない方や不登校の方などからの相談を受け、一人ひとりの状況や目標に応じた学習支援・進路相談を実施した。高等学校卒業程度認定試験の受験に向けた支援では、7人が受験し、2人が合格して資格を取得した。

また、高卒認定試験の合格を目指す支援にとどまらず、基礎学力の定着や学習習慣の確立、進学・就職に向けた学び直しなど、それぞれのニーズに応じた継続的な学習支援を行い、学習意欲の向上や将来に向けた自立への意識を育むことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
文化、芸術を通じて、子どもたちの健全育成およびまちづくりの推進に関する事業	第10回こども屋台選手権 2025 屋台選手権 屋台出店数：21 店舗 屋台参加人数：276 名 チケット販売数：1,599 枚 総販売数：4,867 食 きみこそスターだ！パフォー マンスキッズ OITA! 参加人数：204 名	令和7年 11月2日(日) 10時～16時30分 J R 大分駅府内中央口 (北口) 広場 540 人	一般 1,599 人	5,953
教育現場の支援を通じて、子どもたちの健全育成に関する事業	寺子屋事業 「学びの杜」 大分県内の学校長経験者等が中心となり、中学生・高校生に「学ぶことの楽しさ」と「将来への夢」を教える教育事業	<中学生> 毎週日曜日 14:00～16:00 ・1年2年 大分トキハタクシー会議室 授業数45回 45人 ・3年 平倉建設会議室 授業数44回 44人 <高校生> 毎週土曜日 19:00～21:00 ・大分トキハタクシー会議室 授業数45回 107人	中学生 ・1年2年 381人 ・3年 342人 高校生 216人	1,679
	県の委託事業「学びのステップアップアドバイザー」 「高等学校卒業程度認定試験」の合格に向けた学習支援と相談	(A) 利用者に合わせて (B) 大分トキハタクシー会議室 平倉建設会議室 ダイワロイネットホテル内コ ワーキングスペース (C) 14人	159人	2,348
各 NPO 団体の運営又は活動に、助言・援助する事業	実施しなかった			

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和8年度 活動計算書

令和7年5月1日から令和8年4月30日まで

NPO法人 地域の宝育成支援センター

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	120,000		
2 受取寄附金			
受取寄附金	2,172,500		
3 受取助成金			
公共機関受取補助金	2,905,124		
民間受取助成金	504,000		
4 事業収益			
物品販売	5,476,100	11,177,724	
2 その他収益			
その他収入	261,000		
受取利息	9,699	270,699	
経常収益計			11,448,423
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	494,112		
人件費計	494,112		
(2) その他経費			
材料仕入高	1,050,000		
支払手数料	1,332,000		
広告宣伝費	2,445,410		
需用費	191,639		
消耗品費	92,067		
教材費	52,481		
通信費	105,406		
手数料	11,125		
旅費交通費	1,249,931		
保険料	27,146		
設営費	1,617,800		
会場費	3,300		
賃借料	359,520		
会議費	26,030		
雑費	922,052		
その他経費計	9,485,907		
事業費計		9,980,019	
2 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
地代家賃	120,000		
水道光熱費	36,000		
支払利息	9,642		
交際費	598,642		
租税公課	45,100		
雑費	0		
その他経費計	809,384		
管理費計		809,384	
経常費用計			10,789,403
当期経常増減額			659,020
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			659,020
法人税、住民税及び事業税			72,482
当期正味財産増減額			586,538
前期繰越正味財産額			4,434,269
次期繰越正味財産額			5,020,807

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和7年度 貸借対照表
令和8年4月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,770,507		
流動資産合計		5,770,507	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			5,770,507
II 負債の部			
1. 流動負債			
源泉預り金			
預り金			
法人税	71,000		
流動負債合計		71,000	
2. 固定負債			
長期借入金	678,700		
固定負債合計		678,700	
負債合計			749,700
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,434,269	
当期正味財産増減額		586,538	
正味財産合計			5,020,807
負債及び正味財産合計			5,770,507

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 財産目録
令和8年4月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	267,235		
豊和銀行普通預金	27,497		
大分銀行普通預金	5,475,775		
流動資産合計		5,770,507	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			5,770,507
II 負債の部			
1. 流動負債			
源泉預り金			
預り金			
法人税等	71,000		
流動負債合計		71,000	
2. 固定負債			
長期借入金	678,700		
固定負債合計		678,700	
負債合計			749,700
正味財産			5,020,807